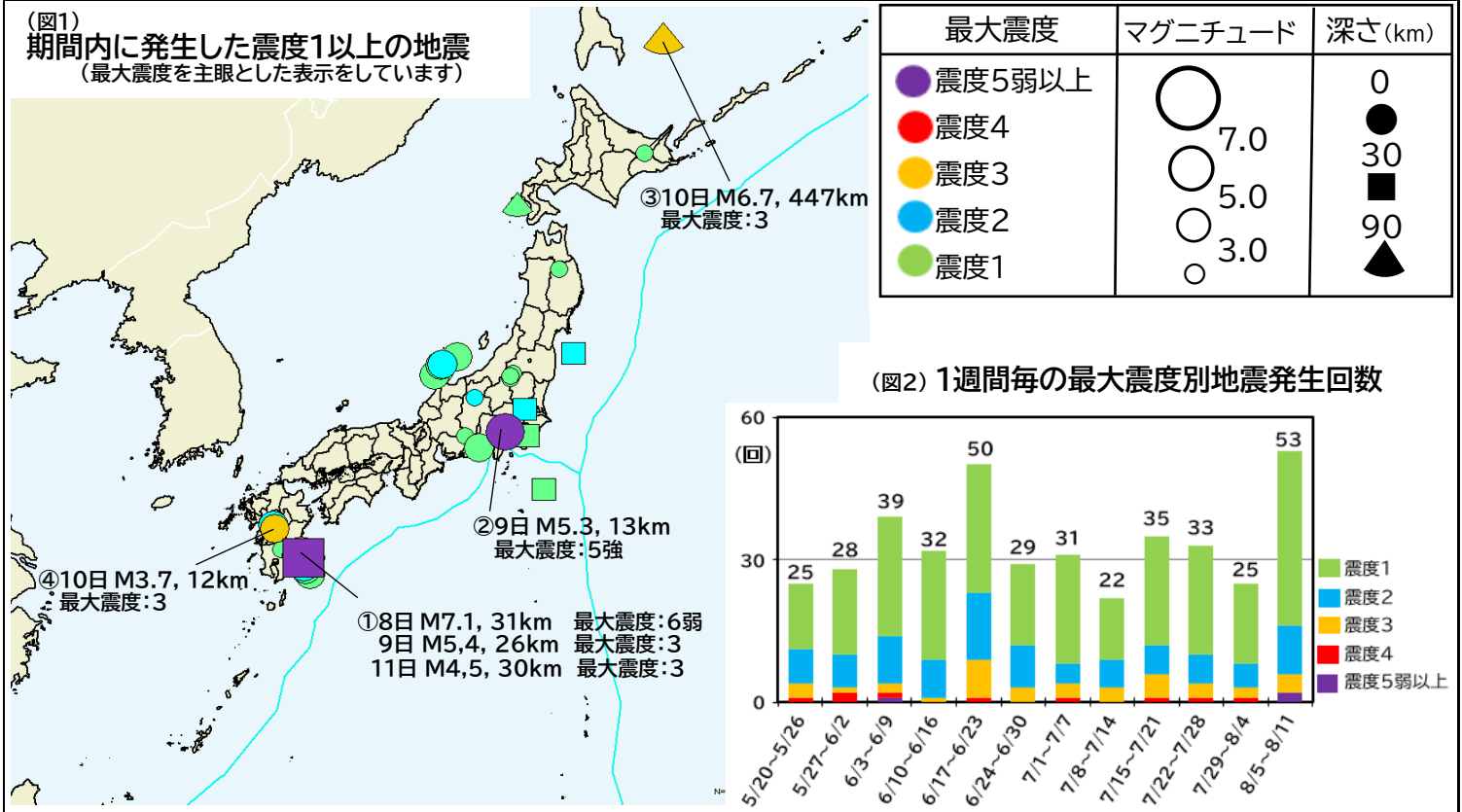


この期間の最大震度は6弱(日向灘で発生) 南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)発表

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



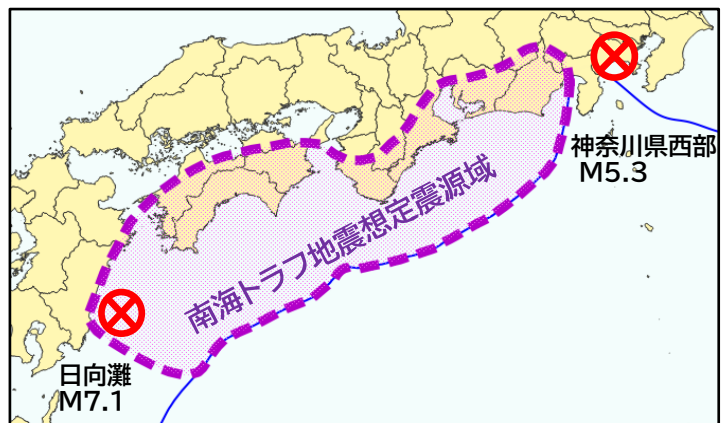
主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が53回発生。最大震度は6弱(日向灘で発生)。南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)発表
- ①8月8日16時42分に日向灘で発生した地震(M7.1、深さ31km)により、宮崎県日南市で震度6弱を観測したほか、九州地方を中心に東海地方から奄美地方にかけて震度5強～1を観測(トピックス参照)。
- ②8月9日19時57分に神奈川県西部で発生した地震(M5.3、深さ13km)により、神奈川県厚木市・中井町・松田町・清川村で震度5弱を観測したほか、関東、北信越、東海地方で震度4～1を観測(トピックス参照)。
- ③8月10日12時28分にオホーツク海南部で発生した地震(M6.7、深さ447km)により、北海道函館市、青森県八戸市・むつ市・平内町・階上町、岩手県盛岡市で震度3を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度2～1を観測。
- ④8月10日14時18分に熊本県熊本地方で発生した地震(M3.7、深さ12km)により、熊本県宇城市で震度3を観測したほか、熊本県を中心に長崎県と宮崎県で震度2～1を観測。

トピックス

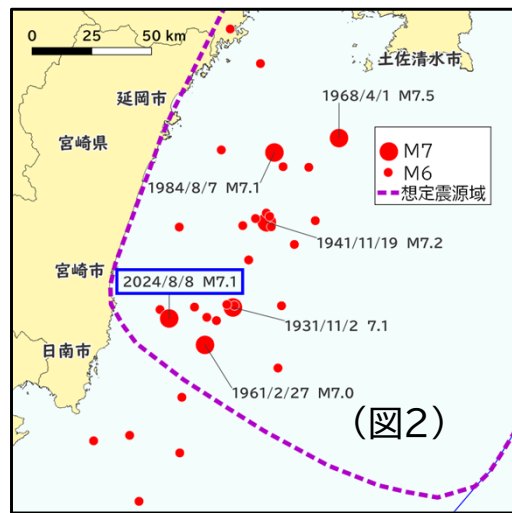
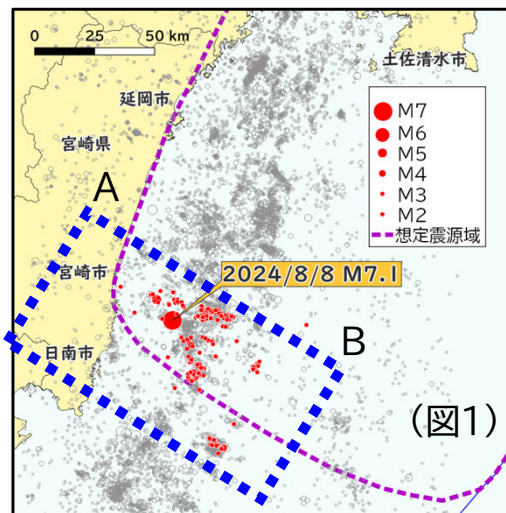
■ 日向灘で最大震度6弱。神奈川県西部で最大震度5弱。南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)発表

- ・8日に日向灘でM7.1の地震が発生したことに伴い、南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表されました。
- ・大地震が発生すると、近傍で続けて別の大地震が起きやすくなることが知られています。
- ・想定されている南海トラフ沿いで大きな地震が発生し、続けて別の大きな地震が発生する可能性が高まったと専門家が評価した場合等に、続けて発生する可能性が高まった地震による被害を減らすことを目的に発表される情報です。
- ・続けて大きな地震が発生する可能性が高まったと考えられる地域は、日向灘近辺のみではなく、南海トラフ地震の想定震源域全域です。
- ・この情報が発表されても必ず発生するものではありません。発生する可能性が相対的に高まったということです。
- ・この情報が発表されたのは2019年に運用開始以来初めてです。
- ・南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表されたことに伴い住民等に求められる防災行動は、通常の生活を送りながら、次の地震があった場合に備え避難場所や避難ルートなどについて再確認することですが、初めての対応となったことから一部では過度と思われるような対応も見受けられます。今回を契機に、防災行動の最適化が検討されるものと思います。
- ・日向灘の翌日に神奈川県西部で最大震度5弱が発生したことから、神奈川県西部は日向灘の地震が影響されたのではないかと指摘もありますが、離れた地域で大きな地震が数日以内に発生することは珍しい事ではありません。(次頁につづく)。

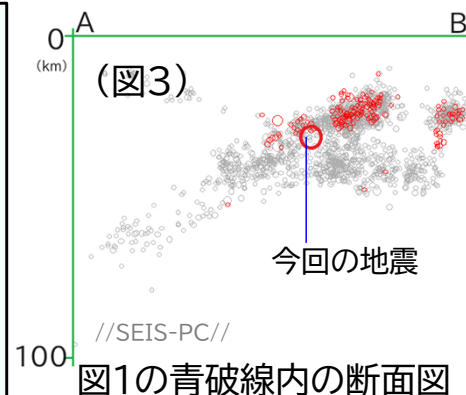


日向灘の地震

- ・今回の地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した逆断層型の地震。
- ・宮崎県沖合いの日向灘では、およそ10~20年に1回の割合でM7クラスの被害を伴う地震が発生している(図2)。
- ・他の地域に比べて津波を伴う確率が大きく、M7.0以上の地震では100%津波が発生している。
- ・震源が陸地に近いため、地震動による災害も多く生じる傾向がある。
- ・一方、M8以上の巨大地震が発生したという記録はない。

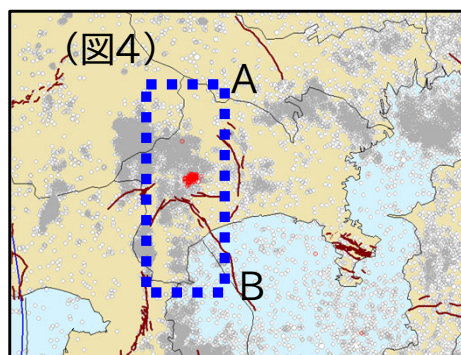


1997/10/1 --- 2024/8/10 M \geq 2.0 赤丸:8月8日16時以降、灰丸:赤以前
 1919/1/1 --- 2024/8/10 M \geq 6.0 吹き出しはM7.0以上



2つの地震の関係

- ・日向灘、神奈川県西部の互いに地震活動が高い地域でたまたま時期が一緒に発生しただけで、日向灘の地震が神奈川県西部の地震を誘発したとは考えられない。
- ・今回のように3日以内に700km以上離れた地域で震度5弱以上の地震は数年に1回程度発生しており、珍しい現象ではない。



1997/10/1 --- 2024/8/10 M \geq 1.0 赤丸:8月9日19時以降、灰丸:赤以前
 茶線:活断層

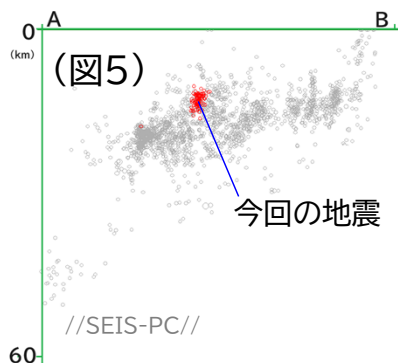


図4の青破線内の断面図

神奈川県西部の地震

- ・今回の地震は沈み込むフィリピン海プレートの境界付近で発生した逆断層型の地震。
- ・今回の地震の震源周辺には、神縄・国府津-松田断層帯が存在している。
- ・この付近ではM4.0以上の地震が時々発生している。